

第59回中国四国学生水泳選手権大会 二次要項

大会関係者全員でルールを守り、安全な大会を作り上げましょう。
競技会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従ってください。従えない場合は、当該者およびその者が所属する学校の出場を断る場合があります。

1. 大会スケジュール

	1日目	2日目
開門	8:30	8:15
アップ時間	8:30-9:30	8:15-9:15
競技役員打合せ	9:00	8:30
公式スタート	9:05-9:25	8:50-9:10
開会式	9:40	—
競技開始	10:00	9:30
競技終了(予定)	15:35	15:20

2. 補助員について

〔計時員〕 1レーン 島根大学 6レーン 川崎医療福祉大学
2レーン 山口大学 7レーン 愛媛大学
3レーン 広島修道大学 8レーン 徳島大学
4レーン 広島大学 9レーン 鳥取大学
5レーン 広島大学

※ 1日目の予選競技は開会式終了後ただちに、それ以外は競技開始 10 分前までに通告席前に集合してください。

〔折返監察員〕 香川大学 2 名・岡山理科大学 1 名

〔速報員〕 福山平成大学 1 名

※ 折返監察員・速報員の学生役員は、競技役員打ち合わせに出席してください。

3. 朝の開門

- ① チーム受付を行う。最初に来場した際、代表者は、必ずチーム受付を行うこと。
- ② 朝の開門は、2階出入口を利用すること。（金曜日の公式練習日は1階出入口を利用すること）

4. 受付

- ① 受付を1階ロビーに設置する。提出書類および問い合わせは全て受付まで申し出ること。

5. 更衣室について

- ① ロッカーは使用できない。更衣のみの使用とし、更衣室内に荷物を置くことはできない。荷物は招集所付近の指定された場所に置くこと。
- ② 入室の際は、事故防止のため体の水気を良くとること。濡れたまま更衣室に入ると転倒の恐れがあるので注意すること。
- ③ 盗撮防止のため、更衣室でのスマートフォンやカメラ等の使用を禁止する。
- ④ 更衣室を控え場所として利用したり、飲食をしたりすることは禁止する。

6. ウォーミングアップについて

- ① ダッシュレーン当日指定する。ダッシュレーンでは、必ず25m以上泳ぎ切ること。

- ② サブプールは、大会両日とも開門から 16 時まで全レーン使用できる（飛び込み禁止。頭からの入水、足からの駆け足入水は飛び込みと見なして禁止）。金曜日は使用できない。
- ③ 道具の使用は、フィンとブイに限り認める。その他の道具（パドル、コード類など）の使用は認めない。

7. 競技について

- ① 本競技会は 2024 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則で行う。
- ② メインプールの水深は、2.0m である。
- ③ 原則としてタイムテーブルに沿って進行するが、棄権者が多くなった場合などは競技を前倒しする場合がある。遅くなった場合は、休憩時間を短くして対応する。
- ④ スタートは 50m 種目がターンサイドから、その他はスタートサイドから出発とする。
- ⑤ 競技は全種目予選・決勝ともに 9 名（チーム）で 1 レーンから 9 レーンを使用する。
- ⑥ 着順・記録はすべて自動審判計時装置で行う。ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- ⑦ 退水は原則として横退水とする。競技成立後、速やかに横退水をすること。ただし、リレー競技については、自レーン退水とする。
- ⑧ 速報板は設置しない。結果については支部ホームページに定期的にアップロードする。
- ⑨ 水着およびアリーナ内で身につけるものは、プログラム掲載の（公財）日本水泳連盟の規定に適合するものを使用すること。水着については招集所で確認する。高校名やスイミング名の入ったものは着用できない。規定の大きさと数を超えたメーカーロゴ・マークにも注意すること。
- ⑩ 表彰は、各種目男女の決勝競技終了後ただちに行うので、上位 3 人はそのまま残ること。表彰を受ける際は、ジャージを着用すること。
- ⑪ オープンレースは、正式種目の予選競技に組み込んで行う。当日追加エントリーは行わない。
- ⑫ 開閉会式を実施する。各校スタンドに整列すること。開会式の際、優勝杯返還者は通告席前に集合すること。

8. 提出物の締切時間【info@swim-chushi.jp】

① リレーオーダー

6 月 20 日（木）の 17 時までにメールで提出すること。

大会当日、変更がある場合に限り、以下の指定時間までに受付に申告すること。

1 日目	女子 4×50m F R、男子 4×100m F R	予選競技終了まで
2 日目	女子 4×100m M R、男子 4×100m M R	予選競技開始まで
	女子 4×100m F R、男子 4×200m F R	予選競技終了まで

② 棄権

6 月 20 日（木）の 17 時までにメールで提出すること。6 月 20 日（木）17 時以降の申告および無断棄権については、棄権料として 1 種目につき 500 円徴収する。

当日、追加の棄権については、以下の指定時間までに受付に申告すること。

予選	両日とも予選競技開始 30 分前まで
決勝	両日とも決勝競技開始 30 分前まで

③ プログラム訂正

6 月 20 日（木）の 17 時までにメールで提出すること。（エントリーミスによる訂正、追加は受付できない）

9. 招集・レースについて

- ① 招集は更衣室前（シャワー入口）で行う。各自で場所を確認しておくこと。
- ② 招集は原則として 5 組前から実施する。（休憩後の最初の競技は開始 5 分前から実施する）

10. プール・会場の使用について

- ① 駐車場は、当日係の者が誘導するので指示に従うこと。地域の方に迷惑をかけないように必ず指定された場所に駐車すること。プール周辺の路上と船着場には絶対に駐車しないこと。なお、台数に限りがあるため、停められない場合の駐車場の確保は各大学で行うこと。
金曜日については、会場駐車場にバスの駐車ができないので注意すること。
- ② 大会期間中の出入りは、1 階出入口または外中央階段を上がり 2 階出入口を利用すること。ただし、朝の開門時は、全員 2 階出入口から入場すること。2 階からプールへの移動は、館内の階段を利用すること。
- ③ 屋外プールでの開催となるので、各大学で熱中症対策、防寒対策、風雨の対策ならびに感染症対策をしっかりと行うこと。
- ④ 観覧席（スタンド）は、学校ごとに場所を指定する。スタンド後方のスペースを控え場所（ストレッチスペース）とする。各大学で譲り合って利用すること。
- ⑤ 非常扉や消火栓の前、通行を妨げるような場所は使用禁止とする。
- ⑥ プールサイドは室内履きが使用できる。室内履きと外履きの区別をきちんとすること。
- ⑦ プールサイド・更衣室での食事は禁止とする（持ち込みはペットボトルのみ）。プールサイドにペットボトルを持ち込む際は、ラベルをはずしておくこと。食事は、更衣室、プールサイド以外の場所でとること。
- ⑧ 貴重品は各大学でしっかり管理すること。紛失、盗難に関して、主催者・施設は一切の責任を負わない。
- ⑨ 各大学の部旗は、プールサイドの白いフェンスに掲出すること。貼り付ける場合は、跡の残らない剥がれやすいテープや取り外しが容易な紐等を使用すること。掲出の際は、競技運営の妨げにならないように注意すること。
- ⑩ ゴミは各大学で持ち帰ること。ゴミ袋が必要な大学は、受付まで取りに来ること。帰る際は、自分たちが使用した場所を確認し、ゴミや忘れ物がないようにすること。
- ⑪ 館内は全て禁煙である。建物外の指定場所で喫煙すること。
- ⑫ 競技会での忘れ物は主催者で一週間保管するので、中四国支部事務局まで問い合わせること。（プールには問い合せないこと）

11. その他

- ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）は、自主的に参加を見合わせる。
- ② 本競技会では撮影許可証を発行しない。不審者を見かけたら、受付まで知らせること。スタート時のフラッシュ撮影は禁止する。なお、スタート位置より後方からの撮影は禁止する。
- ③ 紙媒体のプログラムは事前申し込みのあった学校にチーム受付時に配布する。

12. 連絡先 大会総務 友定麻紀 TEL: 090-8713-1427 Mail: info (アットマーク) swim-chushi.jp





